





# 令和3年度決算を 議会が厳しく チェック!!

令和4年決算特別委員会は、9月12日に議長及び議会選出監査委員を除く16人で設置され、委員長に新井みゆき委員、副委員長に藤生吉顕委員を選出し、審査を行いました。

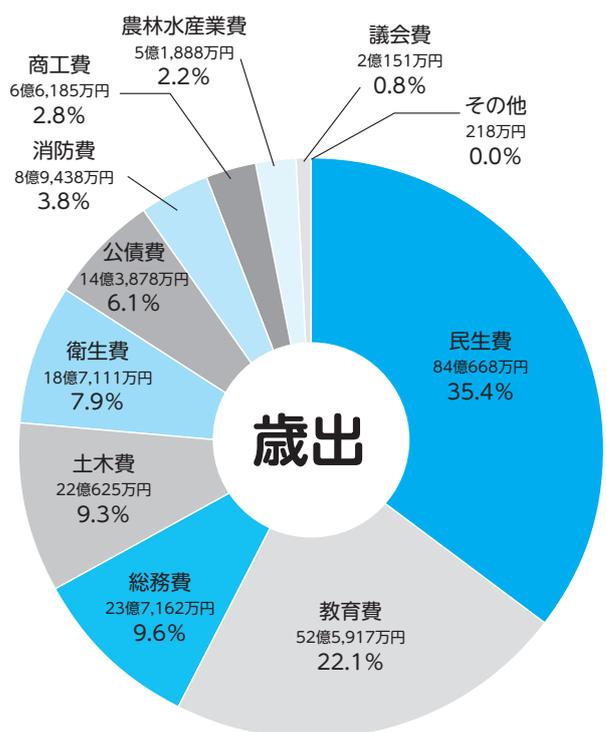
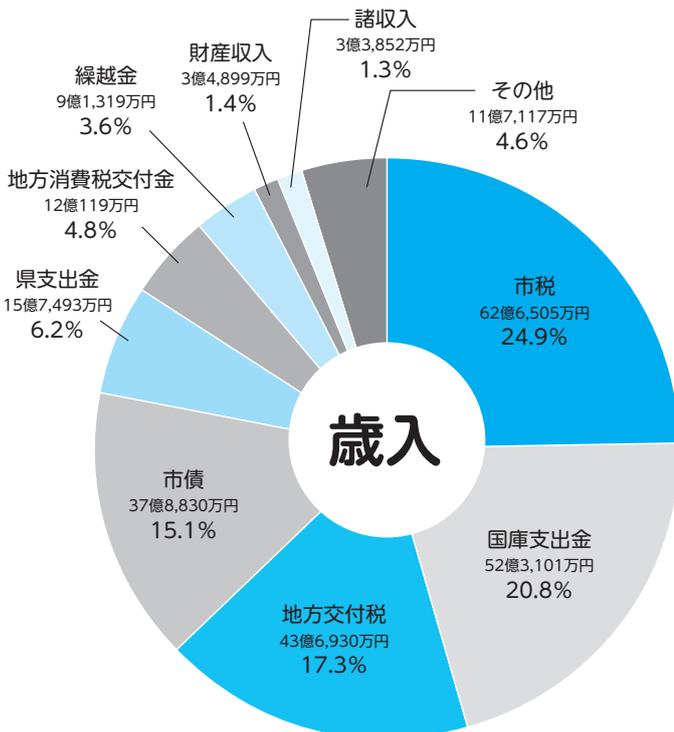
決算審査は、前年度の予算が目的に沿って適切に使われているかどうかを審査し、改善や要望を市に伝え、今後の予算や事務執行につなげる重要な役割を担っています。さまざまな視点で質疑をし、白熱した議論を交わしました。



新井 みゆき 決算特別委員長

## 令和3年度 決算概要

令和3年度一般会計決算	入ってきたお金	使ったお金
合計（内訳は下のグラフの通り）	252億165万円	237億3,241万円



# コロナ禍での決算状況は？

Pick up

## 職員研修事業 【総務課】

**問** 高度な専門知識などを養うため、外部研修へ職員を派遣しているが、その効果は。

**答** それぞれの階層で求められる知識や技能の習得を行うため、階層ごとの研修を行っており、職員に必要な専門的な知識および技能向上のため、職員全体を対象に特定の事項に特化した特別研修を実施することで、専門知識を深めることができた。



## 子育てアプリ情報提供事業 【こども課】

**問** 子育て応援アプリ「みどりん」登録者に向けての情報提供内容と、令和3年度における課題については。

**答** 各種情報提供のほかに、アプリでは保育施設などの空き情報検索、予防接種のスケジュール管理、子育て日記の記録などが可能。令和3年度の課題としては、登録者数が少なかったことであり、周知不足であったと考えている。



## 成年後見制度利用支援事業 【介護高齢課】

**問** 成年後見制度が利用できるまでの流れは。

**答** 成年後見制度は4親等内の親族がいるか確認し、いない場合は支援の内容を検討する。福祉サービスの提供のみであれば老人福祉法に基づく措置が受けられ、財産管理などの支援が必要な場合は家庭裁判所に後見人または補佐、補助などの開始の申し立てを行うという流れになっている。



## 観光キャンペーン事業 【観光課】

**問** コロナ禍の中での事業の効果や課題については。

**答** 観光に対する旅行者のニーズがコロナの影響により変化してきているため、個人旅行などに焦点を当て、ターゲットを絞った中でPRを進めていきたい。本市が観光の目的地になってみどり市に行ってみたいと思わせるような事業展開をこれからしていきたいと考えている。



## 小平の里、サンレイク草木維持管理事業 【観光課】

**問** 小平の里、サンレイク草木の今後は。

**答** 小平の里については、旧福岡地域の主要な観光施設であり、地域おこし協力隊もいる浅原体験村を含めた連携事業について検討中。サンレイク草木については、建設から40年を経過する施設であるため、建て替えの方向で調整を進めている。



## 英語力向上対策事業 【学校教育課】

**問** デジタル教科書を導入した効果と今後は。

**答** 小学校5年生以上にデジタル教科書を導入した。映像などを活用することで効果的な活用ができています。子どもたちは発音の学習もでき、大変有効に活用されていると学校から報告を受けている。引き続き使えるように計画をしていきたい。





令和4年第3回定例会は、9月1日から9月28日の28日間開催されました。市長から令和3年度各会計決算をはじめ、条例改正、令和4年度補正予算など37議案が上程され、慎重審議の結果、採決のあった議案全てを可決しました。

一般質問には各会派の代表者6名が登壇し、市政を質しました。





**天川 洋**  
代表監査委員

**監査委員  
意見書の要旨**

一般会計歳入決算額は、252億165万3643円で令和2年度より11・9%の減額となったが、主な要因は、特別定額給付金給付事業費国庫補助金などの減によるものである。また、歳出決算額は、237億3241万4912円で令和2年度より12・3%の減額となった。

ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の上昇や感染症による影響など、先行き不透明な経済情勢であることから、中長期的な事業計画に基づいた、将来にわたる健全な行財政運営が行われることを切望する。

**令和3年度決算 市民のために、きちんとお金が使われたのか？**

令和3年度決算の審査時間は延べ12時間、質疑数は130問強。市民の立場で決算審査を行いました。

※決算特別委員会で審査した内容の詳細は、2・3ページ参照

9月定例会  
ココがギロンの  
論点!

令和3年度決算は  
賛成多数で認定されました

## 令和4年度 各会計補正予算一覧表 (9月補正)

会計区分		補正額	補正後の額
一	一般会計	11億4,554万6千円	222億2,368万6千円
特別会計	太陽光発電事業	1,251万6千円	7,070万円
	国民健康保険(事業勘定)	1億1,129万4千円	58億6,948万4千円
	国民健康保険(診療所勘定)	388万6千円	1億1,513万6千円
	後期高齢者医療	0円	6億6,353万円
	介護保険(保険事業勘定)	6,567万3千円	46億1,874万3千円
	戸別浄化槽事業	0円	489万6千円
	農業集落排水事業	0円	7,127万9千円
	富弘美術館事業	0円	1億5,302万4千円
	競艇事業	1,908万4千円	1,662億3,927万2千円

※補正額「0円」は歳出予算の組み替えを表します。

全員賛成で可決した議案

全員賛成で  
可決

議案と賛否

区分	番号	件名	区分	番号	件名
承認	第6号	専決処分した事件（令和4年度みどり市一般会計補正予算（第6号））の承認について	議案	第51号	みどり市過疎対策のための市税（固定資産税）の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について
	第7号	専決処分した事件（令和4年度みどり市一般会計補正予算（第7号））の承認について		第52号	みどり市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例について
	第8号	専決処分した事件（令和4年度みどり市一般会計補正予算（第8号））の承認について		第53号	みどり市過疎地域持続的発展計画の一部変更について
認定	第2号	令和3年度みどり市太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算の認定について		第54号	令和4年度みどり市一般会計補正予算（第9号）について
	第3号	令和3年度みどり市鉄道経営対策事業特別会計歳入歳出決算の認定について		第55号	令和4年度みどり市太陽光発電事業特別会計補正予算（第1号）について
	第5号	令和3年度みどり市国民健康保険（診療所勘定）特別会計歳入歳出決算の認定について		第56号	令和4年度みどり市国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第1号）について
	第8号	令和3年度みどり市戸別浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について		第57号	令和4年度みどり市国民健康保険（診療所勘定）特別会計補正予算（第1号）について
	第9号	令和3年度みどり市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について		第58号	令和4年度みどり市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について
	第10号	令和3年度みどり市企業用地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について		第59号	令和4年度みどり市介護保険（保険事業勘定）特別会計補正予算（第2号）について
	第11号	令和3年度みどり市富弘美術館事業特別会計歳入歳出決算の認定について		第60号	令和4年度みどり市戸別浄化槽事業特別会計補正予算（第1号）について
	第13号	令和3年度みどり市簡易水道事業会計決算の認定について		第61号	令和4年度みどり市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について
	第14号	令和3年度みどり市公共下水道事業会計決算の認定について		第62号	令和4年度みどり市富弘美術館事業特別会計補正予算（第1号）について
	議案	第47号		みどり市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	第63号
第48号		みどり市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について		第64号	令和4年度みどり市一般会計補正予算（第10号）について
第49号		みどり市税条例等の一部を改正する条例について		第65号	令和4年度みどり市一般会計補正予算（第11号）について
第50号		みどり市地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について			

賛否が分かれた議案と審議結果

区分	番号	件名	会派議員名					新政クラブ					新令クラブ					広和クラブ			公明クラブ	日本共産党クラブ	無党派	合計	
			金子 貴	上岡 克己	大澤 映男	松井 篤	高草 木弘子	阿左 美守	須藤 日米代	椎名 祐司	藤生 吉顕	丹羽 あゆみ	武井 俊一	新井 みゆき	杉山 英行	柴崎 訓佳	宮崎 武	高草 木良江	常児 詔子	古田 島和茂	賛成者数	反対者数			
認定	第1号	令和3年度みどり市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	16	1			
	第4号	令和3年度みどり市国民健康保険（事業勘定）特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	16	1			
	第6号	令和3年度みどり市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	16	1			
	第7号	令和3年度みどり市介護保険（保険事業勘定）特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	16	1			
	第12号	令和3年度みどり市競艇事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	16	1			
請願	第8号	「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願書について	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	—	1	16				

注1) 表決結果の表示について、賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」、棄権の場合は「棄」、除斥の場合は「除」、欠席の場合は「欠」と表示しています。  
 注2) 議長は可否同数以外の場合は、表決に加わらないため「—」と表示しています。  
 注3) 棄権…議員自らの意思により表決に参加しない場合。  
 注4) 除斥…議員は直接の利害関係にある事件については、その議事に参与することができない。（地方自治法第117条）

報告議案

報告	第2号	令和3年度みどり市一般会計予算継続費精算報告書の報告について	報告議案については、採決はありません
----	-----	--------------------------------	--------------------

本委員会は執行部出席のもと9月20日に開催した。

## 審査した議案（3件）

○ 税条例等の一部改正

○ 地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正

○ 過疎対策のための市税（固定資産税）の課税の特例に関する条例の一部改正

全ての議案を可決

## 審査した請願（1件）

Pick up!

不採択

○ 「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願書

### こんな議論がされました

● 地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正  
地域再生法第17条の6の地方公共団体等を定める省令の一部改正により、群馬県の計画認定期限が令和6年3月31日まで延長されたことに伴い、所要の改正を行うものとの説明。

市内企業から地方活力向上地域等特定業務施設整備計画の提出はあるかとの質疑に対し、現状把握していないとの答弁あり。

討論はなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

● 「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願書  
約2480億円の増収の根拠はとの質疑に対し、売り上げ1000万円以下の免税業者に関する財務省の試算との説明あり。また、委員から日本税理士会連合会はインボイス制度の撤回ではなく免税事業者へ支払った消費税8割の仕入れ税額控除の当面維持を提案しているとの意見あり。

採決の結果、挙手なしにより不採択すべきものと決定。

## 建築基準法の改正により関係条例の引用規定を改めます

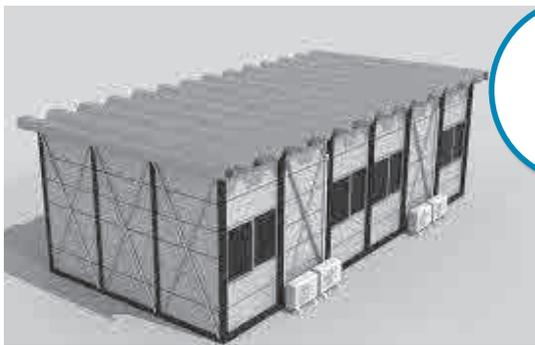
本委員会は執行部出席のもと9月21日に開催した。

## 審査した議案（1件）

Pick up!

○ 建築基準法関係手数料条例の一部改正

可決



### こんな議論がされました

● 建築基準法関係手数料条例の一部改正  
建築基準法が改正されたことにより、条例の中で引用している建築基準法の規定に項ずれが生じたことから、これを改めるものとの説明。

質疑、討論もなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

ここに注目!

建築基準法改正により、建築基準法関係手数料条例で規定している「仮設建築物の建築許可」および「興行場等の使用許可」に関する審査手数料について、引用している法の「項」が繰り下げられたことにより、建築基準法関係手数料条例別表6の適用条項の改正を行うものです。

本委員会は執行部出席のもと9月22日に開催した。

## 審査した議案（3件）

Pick up!

○職員の子育休等に関する条例の一部改正

Pick up!

○会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

Pick up!

○過疎地域持続的発展計画の一部変更

全ての議案を可決



### こんな議論がされました

#### ●職員の子育休等に関する条例の一部を改正する条例

人事院規則等が改正され、育児休業の取得回数制限の緩和などについて必要な措置を講じる必要があることから改正を行うものとの説明。

今後、積極的に育児休暇など取得する職員が増えてくるのではとの質疑に対し、男性職員も子どもが生まれるときは育児休業を取ることが常識化していくように、周知活動を広く図っていくとともに、取りやすい職場環境を構築していきたいとの答弁あり。

討論として、育児休業などの取得率が上がって、職員が生き生きと働きながら子育てもできるような職場環境をつくっていただきたいとの賛成討論あり。採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

#### ●会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員等共済組合法の改正により、被用者保険の適用対

象である非常勤職員が地方職員共済組合員になるが、これによって非常勤職員は共済組合が行う短期給付福祉事業の適用対象となるため、会計年度任用職員の給与から福祉事業に係る積立金などを控除することができるとの説明。

社会保険から共済保険に変わることに本人の負担が増えるが、将来の補償も増えるのかとの質疑に対し、新たに適用になる方については、負担増になるが、将来もらえる年金額は増えるとの答弁あり。

討論はなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

#### ●過疎地域持続的発展計画の一部変更

令和4年4月1日付で新たに過疎地域として指定された旧大間々町区域における現況と問題点、事業計画などの追加に伴う変更を行うものとの説明。

令和5年の計画変更に向けた取り組みについて、市民や団体



からの意見を徴取するアンケートを行っていると思うが、対象になる市民や団体、また、アンケートを行った人数はとの質疑に対し、無作為に抽出した3000人を対象にアンケートを実施しており、区長会、商工会、それから子育て世代としては、PTA連合会などの意見を直接伺いたいとの答弁あり。

討論はなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

# 総務文教常任委員会

# 行政視察(研修)報告

5月12日 公園施設の整備について(中山道大月多目的広場) 岐阜県瑞穂市



瑞穂市の中山道大月多目的広場は、パブリックコメントやワークショップなどの市民との意見交換を実施した中で、多くの人に利用してもらいたいとの意見が多かったこと

から、多目的広場の整備が決定された。

子どもたちの年齢に合わせた3種類の複合遊具やドームシェルターを備えており、1万1,000㎡の芝生を中心とした広場をコンセプトに、すべての世代の方の交流拠点として、令和4年4月にオープンした。

公園の使用にあたっては、利用者にさまざまな使い方を考えてもらいたいことから利用規約での制限は必要最小限としているとのこと。

想定以上の方に利用していただいております、今後も多くの方の利用に期待したいとのこと。

5月13日 持続可能な交通システムについて 静岡県伊豆の国市

伊豆の国市の持続可能な交通システムの実現に向けた取り組みとして、自主運行による乗合バスは、路線の統廃合などによる効率的な運行の実現により、待機時間の短縮や経費の抑制に努めている。

また、路線バスなどが運行していない地域では、最寄りの駅を接続する予約型乗合タクシーを運行している。

制度の導入や継続の条件として、地域住民が主体となった運営組織などが形成されており、稼働率が目標を達成するなどの条件に満たない場合は、運行が廃止となり、利用者によって組織された委員会などが、自ら地域の意向アンケートや調査を行い、利用促進策の検討を行っている。

持続可能な公共交通を維持していくためには、地域の特性と利用者ニーズに合った仕組みや地域組織と運行事業者と市が一緒になって努力していく関係性を構築していくことが大切であるとのこと。



# 経済建設常任委員会

# 行政視察(研修)報告

7月19日 農福連携(障害者アグリ雇用推進事業) 三重県名張市



名張市障害者アグリ雇用推進協議会は、農福連携の取り組みとして、農業分野における障がい者雇用、就労を目指し、農業団体、福祉団体、特別支援学校および行政が連携し、設立された。農家・農業事業所への啓発、福祉事業所・在宅障がい者への支援などを行っている。

農業分野への就労による障がい者の変化については、今までコミュニケーションが苦手だった人が就農体験をとおして自分の考えや意見を発信することができるようになったなどの大きな成果を上げることができた。

みどり市においても、農福連携の取り組みについて研究し、障がい者の雇用促進及び農業の発展を併せた事業展開を推進していただきたいと思う。

みどり市においても、農福連携の取り組みについて研究し、障がい者の雇用促進及び農業の発展を併せた事業展開を推進していただきたいと思う。

7月20日 田園バレー事業 愛知県長久手市

長久手市には専業農家が少ないこと、田畑が小さいため集約化や大規模化が困難であることなどの課題があったが、大消費地に隣接しているという利点を生かして積極的に地産地消を推進し、安心安全な高付加価値の農産物を生産するという農産物直売所を中心とした農業振興を計画してきた。

平成19年度に開設した農産物直売所「あぐりん村」では、農産物が少量でも販売できること、生産者自身が値段を決めて農産物を持ち込むため、耕作意欲が向上することなど農業の活性化に結びついている。

本市でも本事業を参考に、農業者の耕作意欲の向上、都市部と農村部の交流など、農業の活性化に結びつくよう努め、市民が主体的に取り組むことができる、農のあるまちづくりに取り組むことを期待している。



8月9日 予算委員会  
千葉県銚子市議会



銚子市における予算審査は、予算の所管課に応じて3つの常任委員会に分割付託していたが、この取り扱いが議案不可分の原則に反するものであり、それを改善するため

に令和元年5月1日に予算委員会が設置された。

委員定数は、議員定数の半数9名で、正副議長も予算委員になることができる。委員の任期は、条例では2年、申し合わせにより決算委員と1年交代で委員を務める運用にしている。

委員会の審査ではあるが、執行部から予算書と参考資料としての事業概要により説明は行われる。

今後の設置検討にあたり、参考となる部分が多々ある調査結果であった。

8月9日 決算委員会  
千葉県銚子市議会

決算審査は、平成31年4月以前、9月定例会で決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査として10月に審査を実施していた。予算委員会を常設することに伴い、常任委員会の複数所属における任期中機会均等にすること、また、議会選出監査委員の廃止に伴う議会の監視機能強化のため、令和元年5月1日に決算委員会を設置した。

委員定数は予算委員会と同様に9名、正副議長も決算委員となることができ、委員の任期は条例では2年、申し合わせにより予算委員と1年交代で委員を務める運用にしている。

決算委員会は、期間限定の特別委員会としてではなく、常任委員会化し、1年を通じていろいろな調査、提言をし、常日頃から議会としての監査機能を果たしていくことを想定しているとのことである。

銚子市議会での取り組みについての課題、問題点などを含め、参考となるところが確認できた。



## 教えて！ 議会ワード



みどモス

### 「繰越明許費」って何？

地方公共団体の予算は、会計年度独立の原則によって毎年度の歳出に、その年度の収入を充て、これを翌年度に繰り越して使用することはできないことになっています。しかし、実際問題として、年度内に完了することがどうしてもできない場合があります。そこで例外として、予算で定めた翌年度に繰り越して経費の支出ができます。これを繰越明許費と呼びます。

### 「債務負担行為」って何？

市が支出する経費は原則として、歳出予算に計上して支出することになります。しかし、中にはその経費の性質上、支出予定やその額が不確定であるとか、翌年度以降にわたるなど、必ずしも歳出予算に計上できない経費もあります。そこで、事項、期間、限度額を明示した予算として、議会の議決を経て、契約の締結ができるものがあります。これが債務負担行為の予算です。

## 会議録を公開しています

市議会の会議録を公開しています。市議会でご覧いただけるほか、市のホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。なお、ホームページ上では本会議など、閲覧したい会議録を開催日や単語から検索して簡単にご覧いただけます。



みどり市議会 会議録検索

検索

## 本会議の中継

市議会を広く市民に公開し、より開かれた議会を推進するため、インターネットによる中継・録画放映を実施していますので、ぜひご覧ください。

みどり市議会 インターネット中継

検索



## はねたき広場に子ども用遊具の設置を

答弁…地域の実情や市民の意見などを踏まえ検討したい

**Q** 香りに関する情報提供として、5省庁（消費者庁、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、環境省）による啓発ポスターを配布して、市民への情報提供を行う必要があるのでは。

**A** 産業観光部長 啓発ポスターを掲載することは有効だと考える。ポスターを20部手配し、庁内の関係課と調整しながら、市有施設に掲示したい。

**Q** 子育て世代が安心して利用できる場所として、はねたき広場に子ども用遊具を設置する考えは。

**A** 都市建設部長 はねたき広場は、国や群馬県の補助制度を活用して整備を行った多目的広場で、公園を再整備することは施設の用途変更に該当する。今後、策定予定の公園広場配置計画の中で、地域の実情や市民の意見などを踏まえ検討したい。

**Q** はねたき広場ではキッチンカーイベントなど民間のノウハウを生かした公園づくりも必要だと思うが。

**A** 市長 駐車場を利用したキッチンカーの出店などは大いに歓迎したい。民間事業者が積極的に利用できるような使用料などの見直しや工夫をしていきたい。

**Q** はねたき広場やながめ南公園多目的広場に幅広い世代が気軽に運動でき、安心して遊ぶことができるような健康遊具や子ども遊具の必要性は。

**A** 市長 市民アンケートでも子育てしやすい公園が少ないという意見がある。市民に喜ばれ、活用されるような公園整備として、健康遊具や子ども遊具の設置、新たな子育て世代に向けてのポケットパークの建設など検討したい。

**椎名 みどり市公園協議会を設置して、都市公園ごとの一口カルルールづくりの検討を。**

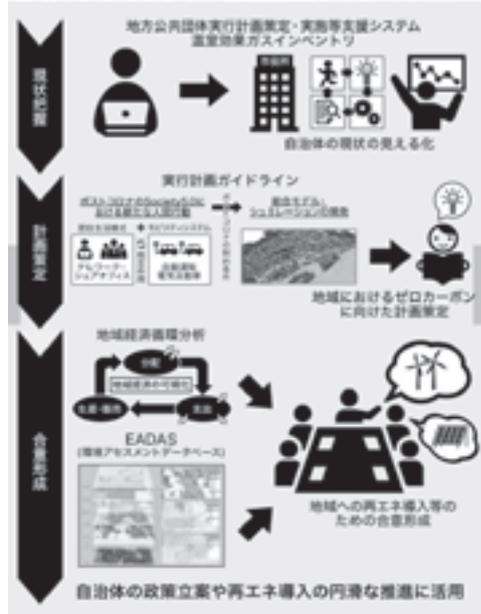
**Q** 令和4年8月27日から28日の豪雨により、市内では土砂崩れや路肩崩壊など災害が発生した。防災も従来どおりの対策や心構えでは、身を守れない。大間々町高津戸川久保

地域の治水対策計画の策定については。

**A** 市長 川久保地域も含め、災害を未然に防ぐための市全体の治水対策を全庁的に取り組んでいかなければならないと考えている。国や県が所管する河川、砂防事業については、継続して関係各所に事業や対策を要望したい。



図1「ゼロカーボンシティ実現に向けた地域の気候変動対策基盤整備事業」のイメージ



# ゼロカーボンシティを表明した理由は

答弁…災害に強く持続可能なまちを構築することを目的に表明した。

- Q**ゼロカーボンシティを表明した理由は。
- A** 市民部長 近年、地球温暖化が原因と考えられる急激な気候変動により、これまで経験したことのないような集中豪雨が全国各地で発生するなど、近年の急激な気候変動により、災害が激甚化、頻発化している状況にあり、みどり市内においても豪雨災害が発生している。地球規模で進行する温暖化、またこれに起因する環境問題への取り組みを強化し、未来の子どもたちが笑顔で暮らせるよう、2021年12月に人材育成など本市の独自性を打ち出したみどり5つのゼロ宣言と併せて、災害に強く持続可能なまちを構築することを目的に表明した。
- Q**本市を取り巻く環境状況は刻々と変化しており、状況の変化を的確に捉え、具体的な取り組みをすることが重要であると考えますが、ゼロカーボン実現に向け、どのような取り組みを考えているか。
- A** 市民部長 近年、地球温暖化が原因と考えられる急激な気候変動により、これまで経験したことのないような集中豪雨が全国各地で発生するなど、近年の急激な気候変動により、災害が激甚化、頻発化している状況にあり、みどり市内においても豪雨災害が発生している。地球規模で進行する温暖化、またこれに起因する環境問題への取り組みを強化し、未来の子どもたちが笑顔で暮らせるよう、2021年12月に人材育成など本市の独自性を打ち出したみどり5つのゼロ宣言と併せて、災害に強く持続可能なまちを構築することを目的に表明した。
- Q**市民にどう定着させていくか。
- A** 市民部長 ゼロカーボン社会の実現には、電気を小まめに消すといったような、市民一人一人のライフスタイルの転換が重要と考える。そのため、みどり5つのゼロ宣言では、2050年までに5つの



ゼロを達成するため、重点取り組みの1つに人材育成を位置付けている。人材育成に特化した取り組みを継続、強化し、市民一人一人のライフスタイルの転換を図り、ゼロカーボン実現に向けた取り組みを市民に定着させていきたいと考えている。

※ゼロカーボンシティ…再生可能エネルギーによって稼働され、二酸化炭素排出量がなく、温室効果ガス排出において地球に害を及ぼすことがない都市。



## 競艇事業の目的は

答弁…収益を上げ、社会貢献事業を行うことが使命

**Q** 競艇事業の目的と直近までの総売上、粗利、みどり市収益分の推移は。

**A** 競艇事業局長 ポートレーズで収益を上げて、その地域で社会貢献事業を行うことが使命。総売上は平成16年度が394億3165万円、平成26年度が820億292万円、令和2年度が1326億777万円。粗利は平成16年度が48億4735万円、平成26年度が55億9890万円、令和2年度が113億8380万円。本市収益分は、平成26年度が5億2350万円、令和2年度が5億350万円となっている。

**Q** 契約当初から何度か行われている消費税増税が競艇事業に与える影響は。

**A** 競艇事業局長 消費税5%から8%への増税で、平成26年度は3億2700万円、10%への増税で令和元年度は8億1300万円、令和2年度は13億6900万円が支払い経費に対して影響が出ている。  
**Q** 舟券販売時にゲストから消費税を含まない中で、施行者

として税を生み出し国や地方に貢献していると思うが、優遇されることや支払い猶予などの考え方は。

**A** 競艇事業局長 これまで、消費税の支払いにおいて国から優遇措置を受けたことはない。今後は税などの支払いに對し、中央団体と協議連携を図っていきたい。

**Q** 令和4年度、5年度の総売上、粗利額の予測は。

**A** 競艇事業局長 令和4年度の総売上は1484億760万円、粗利額は127億5719万円。令和5年度は、総売上を1531億760万円、粗利額を131億7337万円と見込んでいる。

**Q** 令和2年度ポートレーズ桐生と全国他場との売上、収益率の比較は。

**A** 競艇事業局長 全国24競走場のうち、桐生は売上は6番目であるが、事業収益率では1位の下関の9・84%に対して0・06%で23位となっている。  
**Q** 令和6年度からの新たな契約に向けた考え方は。

**A** 副市長 現在の一定額を収



入とするリスクを排除した契約とは違った他場の契約形態などを参考にしながら、本市の収益が最大限獲得できるように交渉を進める。  
**藤生 地方財政に貢献し、社会貢献事業をすることが使命であるという最初の目的を忘れることなく、本市の財政に大きな貢献を望む。**



公明クラブ

宮崎

武 議員



## 補助金制度創設は

### 答弁…早期の整備に向け検討

**Q** みどり市道路反射鏡設置要綱第3条中、(1)公道の湾

曲部又は屈曲部であつて前方の見通しが悪い場所とある。

文章のみでは分かりづらい。説明図をつける、または端的

明瞭な文章にする考えは。

**A** 危機管理監 分かりやすい表現になるように工夫していきたい。

**Q** 道路反射鏡面維持管理では、汚れやすく傷つきやすい

ものもある。市民に清掃依頼をするのではなく、専門業者に委託しては。

**A** 危機管理監 清掃を行ったために傷ついた事例もある。検討したい。

**Q** 市民要望の多い道路反射鏡だ。みどり市ホームページなどに設置についての詳細掲載を。

**A** 危機管理監 共通認識として本市ホームページに掲載したい。

**Q** 白内障に対する認識は。

**A** 保健福祉部長 白内障は、加齢などの原因から瞳の水晶

体が濁ってしまう病気で、発

症すると視力が低下するなどの症状が現れる。

**Q** 手術に踏み切る要因は、視力低下のため自動車免許証更新ができなくなり、改善するために手術を行うなどである。

手術自体は、保険適用だが、術後、焦点が合わなくなるため新たにめがねを作成する必要があるので、本市において、めがね作成などの補助金

制度創設は。

**A** 保健福祉部長 患者の生活環境改善のため、術後に対する補助金制度創設について提案をいただき、早期の整備に向け検討したい。

**Q** 新型コロナウイルス感染症への対応は、感染拡大防止と社会経済活動の両立をどう図るかが重要。今後、どのような対策で本市の地域性を生かすのか。

**A** 産業観光部長 みどモス応援券の3回目の支給などで、活性化を進めたい。また、対策の申請時についても対象者全員が簡単な手続きで受けられるように関係機関が手助け

**Q** 夏休み明け直後に学級閉鎖などが発生している。また、行事の実施により感染者が出るなど、疑問視する声もある。コロナへの警戒心が薄れているような教育現場ではないのか。

**A** 教育部長 再度しっかり対応する。今まで以上に、感染防止に必要な指導や児童生徒が感染してしまった場合の対応を行い、コロナ禍で児童生徒が不安や体の不調を抱えているとの指摘から相談体制を強化する中で、きめ細かな支援に取り組む。





## 農業、生産資材の高騰 に対する支援施策は

答弁…令和4年第3回定例会で  
補正予算を上程

**Q** 新規就農者への取り組みは。

**A** 産業観光部長 次世代を担う新規就農者の確保は重要課題の一つと捉えている。全国農業会議所が令和3年度に実施した新規就農者の就農実態に関する調査結果では、新規就農者が就農時に苦労した点として農地の確保、資金の確保、営農技術の確保が挙げられている。この調査結果をふまえ、みどり市としては農林課、農業委員会事務局が連携し、新規就農者が農地を借りやすくなるような施策を検討していく、持続的な農業経営が可能となるような取り組みの支援をしていく。

**Q** みどり市の農業生産の課題は。

**A** 副市長 高齢化により農業従事者が減少している。そして、経営耕地面積も減少しており、全体の生産力が少しずつ低下している。また地域的に、野生鳥獣などによる農作物への被害が耕作意欲の低下につながっている。

**Q** みどり市独自の農業生産支

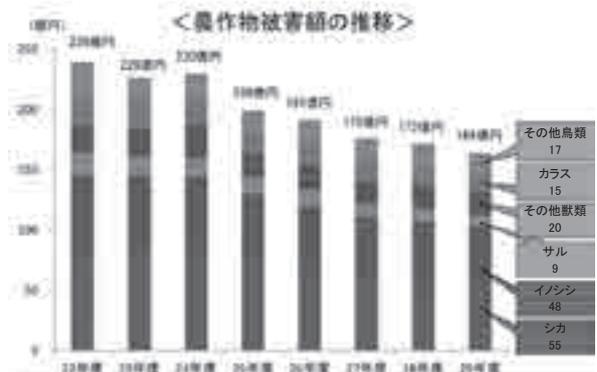
援施策は。

**A** 副市長 まず国、県の支援策を積極的に活用していきたい。若い新規農業者には、まず生産力向上の観点から、ICT技術の導入。また、消費者ニーズが見込まれる希少野菜の栽培、栽培品目を増やして、売れる野菜を作っていく。若い方が意欲的に取り組める施策を検討していきたい。地域特性、農業者のニーズに合った施策を講じ、農業活性化や農業者の新たな挑戦を応援できるよう、必要な予算措置を講じていきたい。

**Q** 農業、生産資材の高騰に対する支援施策は。

**A** 市長 農業というのは、私たち人間が生きていく上で、大変重要な食料の生産を営んでいる産業であるという認識。令和3年度には、原油価格の高騰により燃料費負担増が農業経営を圧迫している状況を踏まえ、ハウス加温に用いる重油、灯油、木質ペレットなどの購入費の一部を支援した。今回、新型コロナウイルス感染症の影響もあり農業

生産費の高騰も続いていることから、令和4年第3回定例会で補正予算を上程している。今後も農業生産費の高騰対策支援を、関係団体、農業協同組合なども情報共有し、対応していきたいと考えている。





広和クラブ

柴崎 訓佳 議員



## 旧福岡地域の活性化に向けた取り組みは

### 答弁…幹線道路の整備に伴い各種施策を展開していく

**Q** 更久保バイパスと塩原バイパスの工事概要と完成時期は。

**A** 都市建設部長 更久保バイパスは小平塩原線滝ノ上工区に、塩原バイパスは渡良瀬幹線道路塩原工区に名称変更した。小平塩原線滝ノ上工区は、福岡記念館から福岡大橋までの約1km区間を整備。道路幅員は、9・75m。完成予定は未定。渡良瀬幹線道路塩原工区は、福岡大橋から通称七曲を過ぎた辺りの国道122号接続までの約1・5kmを整備。幅員は10・25m。令和7年度完成予定。

**Q** 小平塩原線滝ノ上工区完成に合わせ、小平の里の再構築の考えは。

**A** 産業観光部長 令和4年度から官字連携の一環として浅原・小平地区の活性化に向けたやま・さと応援隊事業を高崎経済大学と連携し進めている。また、現在グリーンツーリズムマップなどの作成も検討し、効果的に情報発信ができるように努めている。

**Q** 陶器作りを楽しめた狸穴陶

房の現状は。

**A** 産業観光部長 平成17年度から陶芸の専門家が不在となり利用されていない状況。

**柴崎** 他市において竹をテーマにした取り組みをしている自治体もある。浅原・小平地域は、花輪彫刻師集団の作品もあり、狸穴陶房を拠点とした施策を検討していただきたい。

**Q** 渡良瀬幹線道路塩原工区完成に伴い、多世代交流館周辺は、公衆用トイレや塩原上水場、市営住宅など災害避難所に適した環境であることから、防災拠点の位置付けは。

**A** 危機管理監 今後も地域のニーズを考慮しながら推進していきたい。

**Q** 塩原地域の渡良瀬川沿線に遊歩道が設置されているが、親水公園の整備の検討は。

**A** 都市建設部長 河川災害の影響を考慮しながら検討していきたい。

**Q** 主要道路2本の完成に伴い、旧福岡地域の活性化に向けてどのような取り組みを考えているか。

**A** 市長 今後、幹線道路などのインフラが整備される事に伴い、アクセス向上による効果の最大限の活用と交流人口、関係人口が増加し、移住・定住へと結びつくような各種の施策を展開していく。



# みどり市議会 掲示板

**12月定例会（予定）** 会期：11月28日～12月19日 開始時間は全て午前9時30分です

日	月	火	水	木	金	土
					😊	11/26
11/22（火）全員協議会 上程予定議案の説明等						
27	28 本会議 <b>開会</b> 長提出議案上程	29 (休会)	30 (休会)	12/ 1 (休会)	2 本会議 一般質問	3 (休会)
4 (休会)	5 本会議 一般質問	6 (休会)	7 本会議 一般質問	8 本会議 長提出議案への質疑 →委員会付託	9 (休会)	10 (休会)
11 (休会)	12 (休会) 市民福祉常任委員会	13 (休会) 経済建設常任委員会	14 (休会) 総務文教常任委員会	15 (休会)	16 (休会)	17 (休会)
18 (休会)	19 本会議 <b>閉会</b> 委員長報告 質疑～討論～採決	😊は傍聴できます 本会議はインターネット生配信の予定です ■は配信予定日です				

傍聴に関することは、みどり市のホームページをご覧くださいか、  
議会事務局（TEL. 0277-76-1970 FAX. 0277-76-1952）までお問い合わせください。

## 編集後記

令和4年第3回定例会は、決算特別委員会を設置し、令和3年度予算執行について慎重審議を行い、一般会計、特別会計、事業会計ともに認定しました。

主な審議は、群馬県が実施している愛郷ぐんまプロジェクト第5弾の期間延長に伴い、連携実施している地域限定クーポン券の発行を延長するための事業費、8月27日から28日にかけての豪雨被害について、機能回復に向けた災害復旧事業費、住民税非課税世帯などに対する電力、ガス、食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業などの補正予算を可決し、9月28日に閉会しました。

会期中の9月17日、マイ・タイムライン作成講習会が大間々町第14区集会所にて開かれました。みどり市では、河川の水害リスクが想定される地域に対し、住民一人一人の防災行動計画であるマイ・タイムラインの作成を推進しています。災害発生のおそれがある場合に情報を正確に理解し、どう避難行動につなげるか。今後も市民の安心安全のため、本市の防災行政を協働推進してまいります。

（高草木弘子）

## 議会広報特別委員会編集委員



委員長  
宮崎 武



副委員長  
柴崎訓佳



委員  
大澤映男



委員  
藤生吉顕



委員  
丹羽あゆみ



委員  
高草木弘子

次回の定例会は11月28日（月）開会予定です